

# 令和6年 第1回定例会

## 本会議

6年度予算など  
市長提出議案71件を可決

6年(第1回)定例会は、2月22日の初宿(初)市長の所信表明に始まり、本会議で6年度予算など市長提出議案71件を可決したほか、議員提出議案の意見書2件を否決しました。また、請願3件を採択し、1件を不採択としました。可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した主な議案は次のとおりです。



議案の提案説明を行う初宿市長

### 可決した主な付託省略議案

- 副市長の選任(2件)
- 教育長の任命
- 監査委員の選任
- 公平委員会委員の選任
- 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 固定資産評価員の選任
- 一般会計補正予算(第6号)の専決処分
- 給与及び公共料金特別会計補正予算(第6号)の専決処分
- 市税賦課徴収条例の一部改正

### 議員提出議案

議員提出議案は、意見書2件を審議し、否決しました。

### 請願

2月に提出された請願は、厚生委員会へ付託し、審査を行った後、3月26日の本会議で不採択としました。

内容等は12ページ厚生委員会へ  
また、5年11月に提出され、文教経済委員会へ審査を継続していた請願3件は、3月4日の本会議で採択としました。

不採択とした請願  
○ 国民健康保険税の負担軽減を求める請願

採択とした請願  
○ 学校給食の無償化を求める請願

○ 小中学校給食の無償化を求める請願  
○ 学校給食費の無償化の実現を求める請願

内容等は「ひびき」  
273号3ページへ↓



## 委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案17件及び請願1件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

### 総務企画委員会

開催日 2月27日

■ 一般会計補正予算(第8号)

デジタルツールによる窓口業務の改革等の経費を計上

問 国のモデル事業として実施するフロントヤード改革

とは、どのようなものか。  
複数のデジタル機器を活用し、窓口サービスの充実を目指すものである。オンライン申請のほか、事務所と本庁の担当所管にテレビ電話などの機器を設置し、リモート窓口のような対応等も想定している。また、個別の業務を可視化し、詳細な分析を行うことで、内部事務の効率化との両立を図っていく。

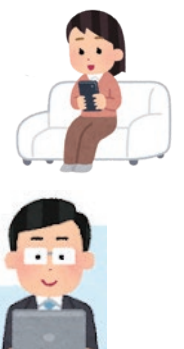


市役所本庁舎1階  
デジタルツールを活用し、市民の利便性向上に向けた窓口業務の改革を推進

問 窓口業務のあり方がどのように変わっていくのかを、市民に周知する必要がある中、キヤッチコピーなどを用いることで、市民に浸透しやすくなるか。

答 広報紙や市ホームページでの周知に頼るだけでなく、市民にすぐにイメージしてもらえらる取り組みは必要と

結果 可決すべきものと決定



答 相談業務などは特に市民が職員と対話することで、市民に話してもらえることが多分にある。そのような業務こそ職員が担うべきと考えており、ニーズも捉えながら役割を整理していきたい。

問 デジタル化が進む中、業務の改革は理解できるが、行政サービスにおいては、合理性だけではなく、対面で直接、市民に対応することも大切なことと考えるがどうか。

答 国の定額減税等の対応に伴うシステム改修経費を計上

問 国の定額減税等への対応のために、住民税システムの改修を行うとのことだが、スケジュールは。

答 給与から徴収する特別徴収は、6月の徴収に反映できるようにするほか、普通徴収も、6月納期の第1期に間に合うよう、4月末を目途にシステム改修を進めていく。

結果 可決すべきものと決定